

## 第8回藤原総合文化会館検討専門部会

## I 第7回会議の振り返りについて

前回の会議において、藤原総合文化会館の方向性について令和5年度より検討を再開することを確認した。検討にあたっては、その都度テーマを設定して協議することとした。

## 【検討するテーマ】

- 鬼怒川温泉駅前の活性化について、藤原総合文化会館・鬼怒川温泉旅館組合・図書館の敷地の整備を軸としつつ、検討を進める。

## 【検討にあたっての留意事項】

- ・観光情報機能は駅前に残す。
- ・手法は民業圧迫しないことを条件に公民連携を促進する。
  - 公共施設は市民活動の発表の場の確保、フリースペースを前提に検討を進める。（美術館、歴史資料館等は除外）
  - 商業施設については、飲食施設を中心に物販も含めて検討していく。（物販のみ、宿泊施設は除外）
- ・住民、観光客双方から利用されるものを検討する。
- ・関係団体（東武鉄道・観光協会・旅館組合）との協議を行う。

## II 今年度の部会の進め方について

※委員会及び議会との調整等によりスケジュールがずれ込む場合があります。

部会	内容	趣旨・特記事項	R5 7月	8月	9月	10月	11月	12月	R6 1月	2月	3月
第8回	・第7回会議の振り返り ・今年度の部会の進め方 ・課題の共有	・鬼怒川温泉駅前活性化に向けて想定される課題を示し、ご意見をいただくもの									
第9回	・住民、観光客双方から利用されるものの検討	・特別委員会検討結果を報告し、第8回の内容を踏まえ、ご意見をいただくもの									
第10回	・駅前整備の取り組み方の整理（予定）	・市の基本的な考えを示し、ご意見をいただくもの									

協議内容整理→藤原総合文化会館検討専門部会→意見集約→市議会公共施設等あり方検討調査特別委員会→報告・次テーマ等協議内容整理→（以降、繰り返し）

### Ⅲ 課題の共有について

鬼怒川温泉駅前の活性化について、部会、市それぞれが今後取り組むうえでの課題は、以下の4点であると捉えていることからご意見を伺い整理したい。

#### 課題1 住民、観光客双方から利用されるものの検討（部会）

駅前の整備にあたっては、観光客のみならず住民のニーズに応えることが求められている。

（当面の取り組み）

##### 【観光客ニーズの視点から】

アンケート結果から、主として飲食施設・物販施設について課題を整理し、検討を進めていきたい。

- ◇対象者：鬼怒川温泉に訪れた観光客
- ◇回収数：1015件
- ◇質問：鬼怒川温泉駅前に足りないと感じた施設は何か。
- ◇回答 ①飲食施設（38.2%）（食事、喫茶、酒を伴う飲食施設）  
②物販施設（22.5%）（コンビニ、お土産、日用品）  
③公共施設（14.8%）（美術館・博物館、公園）  
④レジャー施設（6.9%）（子どもが遊べる場所、アスレチック、遊園地）

##### 【住民ニーズの視点から】

前回までの部会からいただいた公共施設の整備に係るご意見を基に、住民利用のあり方について検討を重ねたい。

#### 前回会議までにまとめた専門部会としての意見等について（公共的施設）

提案内容	部会での意見等	部会での具体例
ホール （市民活動発表の場）	・市によるハコモノ整備は困難 ・市民のための施設 ・屋外の場合、雨天対策 ・観光客にも見せられる工夫（市民と観光客との交流） ・展示場所の確保	・多目的ホール ・生涯学習機能を持つ施設 ・音楽堂 等
フリースペース	・屋外の場合、雨天対策 ・商業施設との一体的な整備の検討 ・駅前広場との一体的な整備・利活用	・親子で遊べる全天候型施設 ・囲碁・将棋・ジム ・休憩場所 ・待合せ場所 ・授乳室 等
観光情報センター	・駅前に機能を残すこと	

## 課題2 関係団体との協議（市）

駅前全体との調和を図るうえで、事業実施にあたり周辺事業者等（東武鉄道・観光協会・旅館組合）との議論を進める必要がある。

（想定される協議内容）

- ・駅前全体におけるそれぞれの団体の協力体制の構築について
- ・東武のバスの駐車場の利活用の是非について
- ・旅館組合所有の建物の今後について

## 課題3 藤原図書館の取り扱い（市）

藤原図書館は、老朽化が進んでいる状況にある。今後利用者の意向も踏まえながら、あり方の検討が必要。

（当面の取り組み）

- ・劣化状況の把握及び対応策の検討
- ・施設が使用不可となった場合の代替サービスの検討
- ・駅前活性化における図書館の位置づけの検討

## 課題4 観光情報センター、公衆トイレの取り扱い（市）

駅前の活性化には機能存置を前提とするが、ハコモノの方向性について検討が必要。

（当面の取り組み）

- ・駅前における施設の位置づけの検討
- ・躯体の状況や必要な機能の把握



これらの課題を検討し、鬼怒川温泉駅前の整備について具体的な取り組み方を整理していきたい。